

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	静岡大学	個人・グループ名	こうがけんた 甲賀健大	作品名	木製アロマストラップ
-----	------	----------	----------------	-----	------------

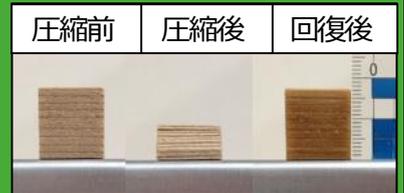
製作の動機及び目的

私は再来年から小学校教員になる。子どもたちの中学校での学びをより豊かなものにするため、私は技術科出身の小学校教諭として、体験的な学びのできる教材がないか考えた。そこで、簡単な木工具で製作が可能であり、なおかつ社会で利用されている高度加工技術に触れることのできるアロマストラップの教材化を図った。



特徴

- ・液体挿入方法 ～圧縮・回復メカニズムの利用～
- ・アロマオイルの効果 ～ストレス軽減作用・不安軽減作用・虫よけ効果～
- ・完成品はすべて天然材料からなる ～木材・紐・アロマオイル～
- ・150日以上にわたる香りの揮発



各工程における木材の寸法

製作上の工夫点 ～圧縮・回復のメカニズム～



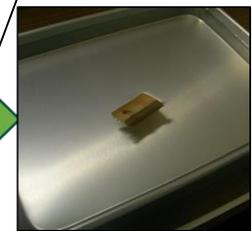
15×15×30(mm³)の木材を600Wで20秒加熱



万力で圧縮前の寸法の50%以下まで圧縮

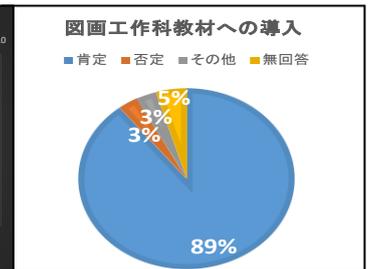


木材をエッセンシャルオイルに含浸



圧縮前寸法の約9割まで木材が回復

イベント実践による検証



2度に亘るイベント形式での実践を行った。アロマストラップは小学校学習指導要領図画工作科編でも記載されている、小刀等簡単な道具類で製作可能である。また、液体挿入方法から木材の性質も理解できるため、中学校での学びに繋がる。その結果、教材化に関する肯定的な意見が約9割であった。



大学で自主栽培した蚊蓮草から蚊よけ成分を抽出し、虫よけアロマストラップが完成した。

